



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月6日  
東

上場会社名 GMO TECH株式会社 上場取引所  
コード番号 6026 URL <https://gmotech.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 明人  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 本堂 宏樹 (TEL) 03(5489)6370  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	5,241	17.2	660	41.7	686	46.6	443	27.7
2023年12月期第3四半期	4,471	11.9	466	9.7	468	15.4	347	-

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 438百万円(26.5%) 2023年12月期第3四半期 347百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	405.63	324.92
2023年12月期第3四半期	317.48	317.36

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,400	1,043	43.5
2023年12月期	2,756	806	29.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 1,043百万円 2023年12月期 806百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	184.48	184.48
2024年12月期	0.00	0.00	0.00		
2024年12月期(予想)				293.06	293.06

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	15.1	1,040	83.7	1,037	84.4	640	57.9	586.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	1,100,620株	2023年12月期	1,100,620株
2024年12月期3Q	32,140株	2023年12月期	36,305株
2024年12月期3Q	1,067,688株	2023年12月期3Q	1,060,974株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの脱却が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大が進む中、拡大基調で進みつつあります。

当社の事業領域である国内インターネット広告市場についても拡大傾向にあり、2024年度にはインターネット広告媒体費は前年度から8.4%拡大し、2.9兆円を超える見込み(※1)であります。人々の生活の中で、インターネットの利用は引き続き拡大しており、インターネット広告業界も引き続き堅調に推移しました。

(※1)出所：電通グループ4社 2024年3月発表「2023年 日本の広告費 インターネット広告媒体費 詳細分析」

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの集客支援事業は昨年度に続き、顧客基盤を拡大し、売上高を増加させております。不動産テック事業についても、顧客数を着実に増加させることに加え、ストック売上を拡大させております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高5,241百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益660百万円(前年同期比41.7%増)、経常利益686百万円(前年同期比46.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益443百万円(前年同期比27.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 集客支援事業

集客支援事業には、検索エンジン関連サービス、運用型広告・アフィリエイト広告サービス等を含んでおります。検索エンジン関連サービスにおいては、注力サービスとしておりますME0サービス(※2)について、新規案件を積上げ、業績は安定して伸長しております。アフィリエイト広告サービスにおいては、直販営業に経営資源を多く投下しております。その結果、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は5,020百万円(前年同期比16.8%増)、セグメント利益は739百万円(前年同期比22.6%増)となりました。

(※2) ME0とは (Map Engine Optimization) の略で、主としてGoogle社が提供するGoogle Mapにおいて上位表示を実現しアクセスを増加させること、またそのための技術やサービスを指します。

#### ② 不動産テック事業

不動産テック事業には、連結子会社GMO ReTech株式会社で提供いたします賃貸DXサービス等が含まれます。賃貸運営を楽にする、をミッションとし、賃貸運営に関わる方々をもっと自由にするために、サービス開発、改善に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は221百万円(前年同期比28.6%増)、セグメント損失は82百万円(前年同期は140百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結累計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ355百万円減少し、2,400百万円となりました。主な変動要因は、受取手形、売掛金及び契約資産209百万円の減少（前連結会計年度末比20.3%減）、現金及び預金113百万円の減少（前連結会計年度末比8.8%減少）、投資その他資産計51百万円の減少（前連結会計年度末比42.1%減）、等によるものであります。

### (負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ592百万円減少し、1,357百万円となりました。主な変動要因は、買掛金237百万円の減少（前連結会計年度末比35.2%減）、未払金91百万円の減少（前連結会計年度末比26.4%減）、賞与引当金71百万円の減少（前連結会計年度末は71百万円）、等によるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ236百万円増加し、1,043百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金229百万円の増加、自己株式10百万円の減少、その他有価証券評価差額金4百万円の減少、等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2024年5月8日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,279	1,166
受取手形、売掛金及び契約資産	1,030	821
その他	155	139
貸倒引当金	△1	△7
流動資産合計	2,463	2,119
固定資産		
有形固定資産	20	18
無形固定資産	149	191
投資その他の資産	122	70
固定資産合計	292	281
資産合計	2,756	2,400
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	675	437
未払金	345	254
1年内返済予定の長期借入金	70	70
契約負債	267	243
賞与引当金	71	-
その他	298	182
流動負債合計	1,728	1,188
固定負債		
長期借入金	210	157
その他	11	11
固定負債合計	221	169
負債合計	1,949	1,357
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	386	387
利益剰余金	405	634
自己株式	△92	△81
株主資本合計	799	1,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	2
その他の包括利益累計額合計	7	2
純資産合計	806	1,043
負債純資産合計	2,756	2,400

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,471	5,241
売上原価	2,713	3,134
売上総利益	1,757	2,106
販売費及び一般管理費	1,291	1,445
営業利益	466	660
営業外収益		
助成金収入	4	4
受取和解金	-	20
雑収入	4	6
その他	0	0
営業外収益合計	9	31
営業外費用		
為替差損	3	2
支払利息	3	2
その他	0	0
営業外費用合計	7	5
経常利益	468	686
税金等調整前四半期純利益	468	686
法人税、住民税及び事業税	127	202
法人税等調整額	△6	40
法人税等合計	121	243
四半期純利益	347	443
親会社株主に帰属する四半期純利益	347	443

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	347	443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△4
その他の包括利益合計	△0	△4
四半期包括利益	347	438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	347	438



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	集客支援事業	不動産テック 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,299	172	4,471	—	4,471
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	4,299	172	4,471	△0	4,471
セグメント利益 又は損失(△)	603	△140	462	3	466

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、セグメント間内部取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	集客支援事業	不動産テック 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,020	221	5,241	—	5,241
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	5,020	221	5,241	△0	5,241
セグメント利益 又は損失(△)	739	△82	657	3	660

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、セグメント間内部取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	9百万円	23百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。